

平成27年10月22日

高砂市総合教育会議資料

- ・ 確かな学力の定着について 1
- ・ 幼稚園教育の充実について 4

高 砂 市

平成27年度 全国学力・学習状況調査結果について

小学校						中学校				
国語 (%)		算数 (%)		理科 (%)		国語 (%)		数学 (%)		理科 (%)
A	B	A	B			A	B	A	B	
70.4	66.7	73.5	45	59.4	H27 高砂市	74.1	62.3	63.4	37.6	49.6
73.8	53.8	79	56.6		H26 高砂市	77.2	47.4	65.5	55.3	
61.3	49.6	77.1	57.4		H25 高砂市	76.2	64.1	62.7	38.7	
70	65.4	75.2	45	60.8	H27 全 国	75.6	65.6	64.4	41.6	53
72.9	55.5	78.1	58.2		H26 全 国	79.4	51	67.4	59.8	
62.7	49.4	77.2	58.4		H25 全 国	76.4	67.4	63.7	41.5	

【学力の概況】

- 小学校、中学校とも国語、算数・数学、理科の学力・学習状況は全国と同程度（±5%の範囲内である）であると言える。
- 小学校では、算数のA問題に課題が見られる。
- 中学校では、国語、数学ともにB問題及び理科に課題が見られる。
- 国語、算数・数学、理科に共通して、資料やグラフから必要な情報を読み取り、解釈すること、それらを課題と結びつけて考察したり、自分の考えをまとめて記述したりすることに課題が見られる。

【国語の概況】

- △小学校では漢字の読み取り、書き取りともに、中学校では漢字の読み取りに定着傾向が見られる。
- ▽小学校では、要旨を捉えること、文章と図を関係づけて自分の考えを説明することに課題が見られる。
- ▽中学校では、品詞の理解、適切な語句の選択等、伝統的な言語事項に関することに課題が見られる。また、代表的な古典の作品と作品名を結びつけて理解すること、複数の資料から適切な情報を読み取り、理由・根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題が見られる。

【算数・数学の概況】

- △小学校、中学校とも、基礎的な計算問題の定着は高い。
- ▽小学校では、A問題で、図形の性質を用いて事象を的確に判断したり、考察したりすることに課題が見られる。また、B問題で、日常生活の事象を取り扱った問題を算数的な考え方と結びつけて説明することに課題が見られる。
- ▽中学校では、A問題で、関数（文字式、方程式）、図形領域の作図に課題が見られる。また、B問題では、記述式の問題全般（説明すること、証明すること）に正答率が低く、無回答率も高くなる傾向が見られる。

【理科の概況】

- △小学校では、「生命」分野における知識、理解を問うことに定着が見られる。
- ▽小学校では、自然の事物・現象を表す言葉、観察・実験器具の名称、実験結果及び実験の過程の理解に課題が見られる。また、実験結果をグラフに表したことを基にして考察することに課題がある。
- ▽中学校では、観察・実験の計画を立てる、観察・実験の条件制御をする、実験結果を予測する、結果を分析して規則性を見いだす、また、必要な情報を読み取り解釈したり、考察したりすることに課題がある。

【生活質問紙の概況】 全国との比較より ※（ ）内は全国のポイントを示す。

- ・小中学校とも、基本的な生活習慣、規範意識、相手を思いやる気持ち、いじめに対する判断などはおおむね良好な状況にある。自尊感情は、小学校で高く、中学校で若干、低い傾向にある。

朝食を毎日食べている

小：95.8%（95.6%）

中：91.8%（93.5%）

毎日、同じ時刻に起きている

小：90.3%（91%）

中：92.6%（92.1%）

自分にはよいところがあると思う

小：81.8% (76.4%)

中：66.6% (68.1%)

学校のきまりを守っていますか

小：92.8% (92.1%)

中：93.1% (94.4%)

人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

小：95.7% (93.9%)

中：93.3% (94.9%)

いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う

小：96.3% (96.2%)

中：94% (93.7%)

- ・小中学校とも、通塾率が高い傾向にある。

小：52.4% (47%)

中：69.3% (60.9%)

- ・中学校では、家庭学習の時間が少ない傾向にあり、小学校では、土日の家庭学習の時間が少ない傾向にある。

小：月～金に1時間以上の家庭学習 64.2% (62.7%)

土・日に1時間以上の家庭学習 45.7% (56.7%)

中：月～金に1時間以上の家庭学習 62.7% (69.7%)

土・日に2時間以上の家庭学習 31.9% (41.7%)

- ・小中学校とも、学校の宿題はできている。

小：98.3% (96.8%)

中：90.5% (89.3%)

- ・中学校では予習をしている割合は高いが、復習をしている割合は低い。小学校では、復習している割合が低い。

小：予習をしている 40% (43.4%)

復習をしている 47.7% (54.5%)

中：予習をしている 41.1% (35.3%)

復習をしている 35.4% (52.5%)

- ・保護者の学校行事（運動会、授業参観等）への参加の割合は高い。

小：参加している 97.4% (96.6%)

中：参加している 88.8% (83.4%)

- ・小中学校とも児童生徒が、今住んでいる地域の行事に参加している割合が高い。

小：参加している 76.5% (66.9%)

中：参加している 55.5% (44.8%)

- ・小中学校でテレビやDVDを見る時間が長い傾向にある。

小：2時間以上 48.2% (36.1%)

中：2時間以上 63.6% (55.7%)

1号認定こどもの3歳児教育の考え方

平成28年度

- ・ 2・3歳の保護者を対象に、利用意向に関するアンケート調査を実施し、3歳児教育のニーズ量を把握する。
- ・ アンケート結果を踏まえて、公立認定こども園及び幼稚園での3歳児教育の実施にむけて、受け入れ方法を検討する。

平成29年度以降

- ・ 平成28年度の検討を踏まえ、まず公立認定こども園で実施し、ニーズ量によっては、公立幼稚園での3歳児教育の早期の実施を検討する。

〈3歳児教育について〉

(資料)

※ 受入可能と思われる3歳1号認定子ども人数

(1クラス20人定員とした場合)

平成27年10月1日現在

実施予定園 (受け入れ園)	(H27)3歳 クラス数	(H27)3歳 2号(人)	(推定)3歳 1号(人)	備考
高砂こども園	1	19	1	
中筋こども園	1	8	12	
阿弥陀こども園	2	31	9	
北浜こども園	1	20	0	
計	5	78	22	

※ 平成27年度空き部屋状況

平成27年10月1日現在

こども園	空き部屋数	幼稚園	空き部屋数
高砂こども園	1	荒井幼稚園	0
中筋こども園	0	伊保幼稚園	0
阿弥陀こども園	3	曾根幼稚園	1
北浜こども園	2	米田幼稚園	3
計	6	計	4

(資料)

※平成27年度3歳児ふれあい教室申込人数(人) 平成27年10月1日現在

こども園名	参加人数(人)	幼稚園名	参加人数(人)
高砂こども園	11	荒井幼稚園	58
中筋こども園	3	伊保幼稚園	23
阿弥陀こども園	14	曾根幼稚園	18
北浜こども園	10	米田幼稚園	47
計	38	計	146

※平成27年度4・5歳児幼稚園入園者数(人) 平成27年10月1日現在

こども園名	入園人数(人)			幼稚園名	入園人数(人)	
	3歳	4歳	5歳		4歳	5歳
	(2号)	(1号)	(1号)		(1号)	(1号)
高砂こども園	19	18	12	荒井幼稚園	51	72
中筋こども園	8	8	9	伊保幼稚園	38	43
阿弥陀こども園	31	28	28	曾根幼稚園	31	38
北浜こども園	20	21	14	米田幼稚園	65	87
計	78	75	63	計	185	240